



学校だより

学校教育目標

- ◎自ら進んで学習する生徒
- ◎正しい判断力を持った生徒
- ◎明るく思いやりのある生徒
- ◎強くたくましい生徒

《 夢の実現に向けて 学び 磨き合い 感動があふれる学校 》H30・特別

一人ひとりの学力を伸ばす 授業の進め方を見直し改善します 家庭での学習習慣の充実をお願いします

埼玉県学力学習状況調査（中1、中2、中3）並びに全国学力学習状況調査（中3）の結果を報告します。正答率からは、知識の定着に課題がありました。意識調査は良好な結果でした。

全国学力学習状況調査では、どの調査教科も全国の平均正答率を下回る結果でした。学校では各教科ごとによかった点と課題を分析し、課題への今後の取り組みや改善策を話しあい、授業の進め方を見直します。

埼玉県学力学習状況調査は、結果から、各調査教科の各学年における学力のレベルがわかることと過去の結果と比べることで「学力の伸び」を確認することができます。中1は（小6までの内容）、国語、数学ともに県レベルを下回る憂慮される結果でした。中2、中3（前年度までの内容）の国、英の平均正答率は、県を上回り、県の学力レベルと同様でした。伸びもほぼ県と同様でした。数学については、県レベルに達していない状況があり、伸び幅も小さい傾向にありました。

学校は、それぞれの結果から学校の実態を把握し、指導方法について見直し、授業の進め方、課題の出し方、発表のさせ方、一時間のまとめの方法などを工夫し、一人一人の伸びにつながるようにします。

なお、一人ひとりの結果については、個票を返却しています。自分の結果分析から克服すべき点や継続すべき点について確認してください。そして家庭学習の充実にも力を入れ、学校での学習の定着が図れるように進めてください。

質問紙調査の結果では、よかった点（○）と課題（●）は次のようなことがみられました。

- 食事の回数や起床就寝時間など基本的な生活習慣がしっかりしている生徒が多い。
- 宿題や予習復習をしていると感じている生徒は多い。
- 地域の行事に参加している生徒が多い。
- 教科の学習はどれも大切だと感じている。
- 地域で起きている事に関心がない、ボランティア活動に参加する生徒は少ない。
- 自分に良いところがあると自己肯定感を持てている生徒が少ない。
- 家庭学習を計画的に取り組んでいる生徒が県平均よりはやや少ない。
- 学習することはあまり好きではなく、努力の継続を諦めてしまう生徒が少なくない。
- 普段1日当たりテレビゲーム（スマホを使うゲームを含む）を2時間以上使う人の割合が多い、さらに4時間以上使う人の割合が高い。